

生坂村地域公共交通協議会要旨

1. 日時及び場所 平成29年6月26日（月）午後1時30分
生坂村民会館2階 講堂
2. 出席者（14名） 大竹伸弘(長野県松本地域振興局企画振興課主事)、伴野光彦(長野県松本建設事務所技術専門員)、相澤勝彦(北安観光タクシー(株)専務)、丸山英樹(社会福祉協議会)、中村 泉(民生児童委員)、降幡 亨(区長会副会長)、丸山政宏(区長会副会長)、腰原幸朗(長寿会長)、三好克弥(安曇野警察署生坂村駐在)、藤澤万寿見(利用者代表)、山本かづ子(公共交通空白地有償運送所課長)
藤澤泰彦(村長)、牛越宏通(総務課長)、中山茂也(総務係長)
3. 副会長選出 丸山政宏（区長会副会長）に決定
4. 協議事項
 - (1)生活交通確保維持改善計画について
質問：国庫補助金が年々減少しているが。
回答：補助対象額は大きく変わらないが補助上限額が減少している。
 - (2)市町村運営有償運送の更新に係る協議について
質問・意見なし
 - (3)その他
質問：デマンド明科駅発26便は予約がなければ動かないのか。せっかく運行するのであれば大人も乗せてもよいのでは。今後検討していただきたい。
回答：部活帰りの高校生専用バスであり定期券と予約が必要となる。以前実施したアンケート調査の結果、大人の乗車は難しいとの結論だった。もう一度検討させていただきます。
質問：自動車免許返納者への優遇措置について
回答：免許返納後1回に限り1年間有効の定期券を発行する対応をしており、今後も制度のPRを進める。その他の優遇措置は今のところ考えていない。
意見：バス運行は利用者にとって大変ありがたい。特に運転手さんが足の不自由なお年寄りの乗り降りに注意を払ったり、荷物に手を貸すなど親切に対応いただいた。